

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会
平成 30 年度第 4 回理事会

開催日時： 平成 30 年 8 月 5 日（日）14 時 00 分～16 時 50 分

開催場所： 日本臨床検査自動化学会 事務局

出席者： 康東天理事長、萩原三千男理事、澤部祐司理事、~~〆~~谷直人理事、通山薫理事、

日高洋理事、白井秀明監事、

欠席者： 横田浩充副理事長、萱場広之理事、和田隆志理事、村上正巳監事、
栢森裕三監事

議 題

1. 理事長挨拶

第 4 回理事会にご参集頂いたことへの謝辞があった。

2. 報告事項

2-1 総務職務執行報告（萩原理事）

2018 年度で UMIN の演題登録が終了する。新たに演題登録は G-system を使用することになるが、現在開発中ですが、第 51 回大会の演題登録が始まる前までには、準備が完了するように萩原理事と G-system で日程調整を行った。

2-2 地域担当報告（各担当理事）

北海道・東北地区は資料 6 の議題とする。ほかの地域の方は、大学病院の部長には入って頂くように呼び掛けている。

2-3. 第 50 回大会の進捗状況について（通山理事）

・最終的に登録数は 295 となった。座長の人選で若干調整が必要となったが、最終決定した内容を印刷に提出した。

・JACLaS との合同交流会の進行について打ち合わせ中である。司会は川崎医大側から 2 名とする。開会の挨拶（通山大会長）、康理事長、JACLaS（残松氏）検査医学理事長（矢富先生）、臨床化学会理事長（前川先生）の順に挨拶し、鏡割り（たる酒は神戸市から寄付）は数名の先生に登壇いただき行う。日臨技（宮島先生）の乾杯をお願いする予定。また、歓談中に、JACLaS と臨薬協の合同で 2,3 のスピーチ、松尾先生と~~〆~~谷先生で 50 年の歩みおよび企業からプレゼン数社を予定している。中締めは横田副理事長をお願いする。

・17:40－18:30（展示会場終了と合同交流会の間を利用）に先行合同交流会 50 分（余興）を実施する予定（費用は JACLaS 負担）。

案内が今からだと間に合わないのので、合同交流会のパンフレットの裏面に印刷して抄録集配布のときに差し込む。

・全体的には順調に進んでいる。

2-4. 第51回大会テーマ(暫定)について (萩原理事)

第51回大会宮地大会会長より大会テーマ「臨床検査の品質確保 維新元年―法改正で臨む新時代の幕開け―」案が提出されたが、維新元年と新時代が近似語(同意語)である点と法改正で臨むがマッチしないのではと意見があり、理事会では、「臨床検査の品質確保 ―新時代の幕開け―」で決定した。宮地大会長に確認していただくことにした。

3. 審議事項

3-1. 2019年事業報告書(萩原理事)(資料1)

- ・社員総会の資料となる。
- ・3. 委員会活動に生理検査委員会(仮称)を追加する。
- ・4. 刊行物のマニュアル冊子(科学技術委員会ほか(題未定))2巻とする。
- ・日付と曜日の最終確認をする。

3-2. 2019年予算(澤部理事)(資料2)

- ・社員総会用の資料となる。2019年度の予算は実態に合わせて調整してある。
- ・助成金は10,000,000円に修正する。
- ・春季セミナーの支出が減っているのは、助成金支出に科目変更したため。
- ・租税公課が増えたのは、2017年に申告漏れがあったので増額した。
- ・その他雑費が増額したのは、雇用・労災保険などの経費を雑費として計上したため(実態に合わせてため)。
- ・収支の当期収支差額がマイナスとなるがそのまま計上する。
- ・正会員会費は、2,400名で再計算する。

3-3. 臨時社員総会について(萩原理事)(資料3)

- (1) 開催案内確認
- (2) 式次第および資料確認
- (3) 出欠はがきの確認
- (4) その他

日付曜日を確認後社員に送付する。

3-4. 会員総会配布資料について(萩原理事)(資料4)

資料1, 2と同じなので、3-1, 3-2での指摘事項を修正し、日付曜日を確認後資料とする。

3-5. 東北北海道催事について(萱場理事、代理萩原理事)(資料5)

平成30年度日臨技北日本支部医学検査学会(第7回)の開催の共催セミナーとして「自動採血ロボット」(仮題)について笹川和彦(弘前大学機械機材機能学分野教授)にお願いする報告があった。11月10日(土)14:30に開催予定。参加費

については不明なので、萱場先生に確認してもらうことにした。

自動化からの講演料謝礼は最高 5 万円＋交通費実費に色を付けることとする。

3-6. 臨床検査医学会関東甲信越支部より共催セミナー開催のお願い（萩原理事） （資料 6）

臨床検査医学会支部会が会場費などを負担すれば共催は可能であるが、理事会としては、同一開催の意図が不明なため受け入れないこととする。

3-7. 第 53 回大会開催日程について（萩原理事）（資料 7）

2021 年度開催は、10 月 7 日（木）～9 日（土）パシフィコ横浜で開催する予定とする。ただし、日曜日まで開催した方が参加者は出やすいので検討が必要であるが、JACLaS は日曜日開催に反対の声があるようなので意見を聞くことにする。次回理事会までに 10 月 7 日～10 日（日）の開催を視野に入れ検討することとする。

3-8. 委員会委員異動申請（微生物検査、血液検査機器、科学技術）（通山理事、日高理事）（資料 8-14）

- ・微生物検査 退任 諸熊由子（九州大病院）、新任 杉山雅英（日立ハイテク）
- ・科学技術 新任 山下計太（筑波メディカルセンター）
春田昭一（済生会熊本病院）、諸方良一（宮崎大病院）
山内 恵（琉球大病院）

（・血液検査機器 取り下げ）

上記を承認した。

3-9. QR コードリーダー追加購入について（萩原理事）（資料 15）

会員証導入により、各委員会や大会開催の受付に必要なため購入を承認した。バーコードスキャナー47,000 円（税別）を 4 台、フリーハンド用スタンド 8,000 円（税別）を 5 台購入で承認した。必要に応じ追加購入することとする。

4. その他

4-1. 次回開催日程

(1) プログラム委員会

2018 年 10 月 11 日（木） 10:50～11:50 406 号室（昼食付）

(2) 理事会

2018 年 10 月 11 日（木） 12:00～13:00 406 号室

(3) 臨時社員総会

2018 年 10 月 12 日（金） 16:00～16:30 メインホール

(4) 会員総会

2018 年 10 月 12 日（金） 16:30～17:00 メインホール

(5) 学術委員長会議

2018 年 10 月 13 日（土） 8:00～8:55（朝食付）

4-2. その他

(1) 2020年度春期セミナー（沖縄）開催日について

近辺の関連学会は、内科学会 4月10日-12日、チェリーブLOSSAM 4月16日-18日、医学検査学会 4月25日-26日開催されるため、春期セミナーの候補は4月3日-4日または5月8日-9日の金、土曜日となる。自動化として土、日曜日開催（4月4日-5日）を希望するのでJACLaSと協議する。

(2) 一般演題のCOI申請について

今年度については、一般演題のCOIは取らないこととする。ただし、発表時には今まで通りスライドに提示することとする。来年以降については、COI委員会を招集し、細則を含め一般演題についてはCOI申請書の提示を必要としないよう変更することとする。

(3) 論文賞・優秀演題賞の授与式について

授与式への参加者が少ないため、合同交流会などで表彰式のみ行うことができないか事務局から提案があった。大会としては、今年の合同交流会で実施可能なので行うことにする。表彰者の合同交流会参加費は、招待し無料とする。

・次回の理事会：10月11日（木）12：00-13：00

以上

平成30年10月11日

一般社団法人 日本臨床検査自動化学会

理事長

康東天 

議事録署名人
(出席監事)

白井秀明 